

広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第10号



◆ お寺の玄関を飾るおひなさま。

「時^{トキ}」という言葉にはさまざま言語があるそうです。あっとい間に過ぎ去ってしまうことから「疾^トク」が語源とも、月の満ち欠けによって知らされることから「月^{ツキ}」が語源とも言われています。また、日本語学者の大野晋さんのおっしゃるところでは、「紐をトク」「衣をトク」「氷がトク」という、存在そのものがゆるみ、形を変えていくことに「時^{トキ}」が由来するといわれています。立春が過ぎて三寒四温。雨まじりの天気も見られるようになりました。雪の山も小さくなっていきます。春の訪れはゆっくりと時とともに立ち現れます。

ひとくちコラム

広 徳寺通信も10号を迎えました。これもひとえに熱心にご覧くださるお檀家様、特にお配りいただいている世話人の方々のご苦勞によるものと感謝しております。また、10号を記念して本号より色鮮やかなカラー。どうぞ、素敵な春をお迎えください。 住職

梅花講よりお知らせ

3月4日・5日は
ご詠歌の**検定講習会**。
... ああ！緊張するわ！！

講員さん募集中！

毎週土曜日
午後**1時半～3時半**

詳しくはお寺まで。
お気軽にお尋ねください。



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org

お寺ニュース



お寺のウェブサイトが出来ました！

インターネットでも「広徳寺通信」を見ることが出来るようになりました。パソコンをお持ちの方はどうぞご覧ください。**お寺の今**をカラーで見いただけます。「広徳寺通信」で検索するか、以下の URL アドレスでお探してください。 <http://jigenzan.org>



◆ お寺参りや次回の坐禅塾など、お寺の行事予定もご確認できます。



第8回 「お供物について その3」

お供物についての最終回は、開眼供養かいげんくようや魂抜きなどの特別なお参りの際に、何を準備をしたらよいのかをお伝えいたします。

開眼供養とは？

開眼供養というよりは、「魂入れ」と言え
ば思い出す方もいらっしゃるでしょう。
そのままでは彫像でしかない仏像に、仏
様としてのいのちを吹き込む儀式です。
仏像だけではなく、お墓やお位牌いはしにも行
う「魂入れ」。どんなものを準備すればよ
いのでしょうか？

開眼供養に準備する物

◇お位牌

お位牌の魂入れには、特別な物を準備する必要はありません。いつものお参りのように、以下の7つの物を
お供えしましょう。

花・お香（線香）・火（ロウソク）
お菓子・果物・お霊供膳れいくぜん
積み団子（一對）

◇お墓・お仏壇

お墓の開眼には前述の7つのお供物の他に、以下の6つ
を用意しましょう。

➤ お供え餅

— 紅白のお餅を用意しましょう。

➤ 乾菜かんさい

— コンプ・シイタケ・麺類など。袋詰めのみまで。

➤ 生菜しょうさい

— 旬の野菜を三種。ネギ・ニラ・ニンニクなど匂い
の強い物はお控えください。

➤ 小筆、墨汁

— 未使用の物を選びましょう。

➤ コップ

— 水を入れておきましょう。

※ 仏像の開眼供養の際に用意する物もお
墓とまったく同じです。

※ お霊供膳は、たとえばお弁当箱に詰め
ておくと、お参りの後にみんなで分け
るとき、清潔な状態で召し上がって
いただくことができます。

魂抜きに準備する物

お墓やお仏壇などが礼拝対象としての役目
を終えるときに行う儀式を「魂抜き」と言
います。7つのお供物の他
に、お供え餅も準備しましよ
う。



自分を見つめる！！

寺こや坐禅塾

心おだやかな春を迎えましょう！！

日時：3月26日（土）

午後5時～6時

（始まる10分前にはお越し下さい。）

参加費：100円

※ 寺こや坐禅塾はどなたでもご参加いただけます。
お気軽にどうぞ！

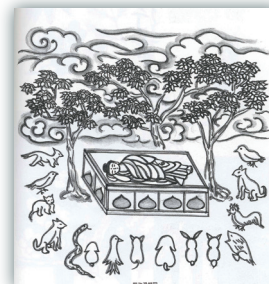
※ 足を組めない方にはイスをご用意してあります。

涅槃会のはなし



春のお寺参りの涅槃会ねはんえって??

今月ひがんは春のお寺参り。彼岸の法要と涅槃会が行われます。涅槃会とは、2月15日にお亡くなりになったお釈迦様しゃかさまをしのびつつ、それからおよそ2500年経つ



た今この世で、私
たちがそのみ教え
に出会うことが
できたことに感謝
する法要です。